

修学旅行

コロナ禍で実施を心配していた6年生でしたが、11月末に平和学習のまとめとして広島へ修学旅行に行くことができました。



広島に到着し、ご当地のお好み焼きを食べた後、平和記念公園へ向かいました。碑めぐりでは、少人数グループに分かれて現地の方の話を聞くことができました。セレモニーでは、学校のみinnで願いをこめて作った折り鶴をささげ、平和への誓いをあらたにしました。リニューアルされた資料館では、1人ひとり熱心にメモをとりながら、学習しました。

宿舎では、夕食後に平和学習のまとめを行いました。自分が実際に聞いたり見たりしたこと、本当に戦争は起こったことだと実感し、戦争の悲惨さを伝えることが平和な世界を続けていくことにつながるなど、感じたことや考えたことを発表し合う、有意義な時間となりました。

いじめが起りにくい学校づくり

令和2年度から吹田市では、いじめ予防推進事業を実施しています。山田第三小学校では、1~6年生まで、いじめ予防授業をし、4~6年生は学校風土調査を行いました。

授業では、いじめについての正しい知識を身につけました。いじめが深刻化するキーワードとして【アンバランスパワー(力、社会性の差)】【シンキングエラー(間違った考え)】について共通認識を持ちました。また、いじめられた時に、どのような行動をとればいいのか【や・は・た行動】を考えました。さらに、いじめのない集団を作るための行動【HERO行動】を知り、自分だったらどうするか考えました。

子ども達の感想



困っている人には声をかけ、一人でも多く、クラスの一員として、仲良くできるようにしてあげる。



HEROを実際に行動していく。一人きりの子には話しかけるようにする。「いじめ」のないクラスをこれからも続ける。



これからは、もし誰かが一人になっていたり困っている人がいたら、声をかけたり相談にのってあげたりする。

いじめがないクラスにするために、一人ひとりが「や・は・た」行動、HEROを心がけながら生活できるようにする。



「BE A HERO」に込められた思い

H Help	ヒーローは、友達を <u>助ける</u> 勇気、助けを求める勇気を持ちます。
E Empathy	ヒーローは、相手の気持ちを <u>考えます</u> 。
R Respect	ヒーローは、どんな相手も <u>大切に</u> します。
O Open-mind	ヒーローは、 <u>心を開き</u> 、みんなを受け入れます。

HERO 行動

や・は・た行動



こうどうをしよう!!

- いじめられたとき
- ① やめてという (すぐその場で、ただしわりをしない)
 - ② はなれる(すぐその場で)
 - ③ たすけてもらう(あとから)
- まわりできづいたとき
- ④ やめてという (すぐその場で、ただしわりをしない)
 - ⑤ はなれる (すぐその場で)
 - ⑥ たすけてもらう (あとから)

